

まつしま

議会だより

第139号

令和元年8月1日発行
宮城県松島町議会



たくさんの支援に感謝！（松島中学校ソフトボール部の皆さん）

- ◇ 議案審議…………… P 4
- ◇ 令和元年度各種会計補正予算…………… P 6
- ◇ 臨時議会・全員協議会…………… P 9
- ◇ 9人の議員が熱弁（一般質問）…………… P 10
- ◇ 平成30年度政務活動費収支報告…………… P 20
- ◇ 町民の声…………… P 22

令和元年
第2回 定例会

[6月14日～6月19日]

令和元年 第2回議会定例会(6月) 提出議案

(請願1件、報告5件、専決3件、条例4件、補正予算5件、その他7件)

請願第1号 国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願について

総務経済常任委員会へ付託
委員会採決の結果 不採択とすべきもの(賛成少数)

報告第1号 平成30年度松島町一般会計繰越明許費繰越計算書について

根廻磯崎線道路整備事業(根廻側)他16事業を繰り越した

報告第2号 平成30年度松島町観瀾亭等特別会計繰越明許費繰越計算書について

観瀾亭松島博物館改修事業を繰り越した

報告第3号 平成30年度松島町下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について

松島地区外下水道事業他1事業を繰り越した

報告第4号 平成30年度松島町一般会計事故繰越し繰越計算書について

漁港海岸・海岸保全施設築造工事事業他3事業を繰り越した

報告第5号 平成30年度松島町水道事業会計予算繰越計算書について

松島橋災害復旧に伴う国道45号配水管移設事業を繰り越した

議案第30号 専決処分の承認を求めることについて

松島町町税条例等の一部改正

議案第31号 専決処分の承認を求めることについて

松島町都市計画税条例の一部改正

議案第32号 専決処分の承認を求めることについて

松島町国民健康保険税条例の一部改正

議案第33号 松島町森林環境譲与税基金条例の制定について

森林の有する公益的機能の維持増進を図るため行うもの

議案第34号 松島町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

条例に定める選挙長等の報酬額を改正するもの

議案第35号 松島町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

基準の一部を改正する省令に伴い行うもの

議案第36号 松島町介護保険条例の一部改正について

第1号被保険者に対する介護保険料の軽減措置を強化するため行うもの

議案第37号 町有財産の無償貸付けについて

松島海岸駅整備事業に伴う仮駅舎等の設置に係る事業用地として無償貸し付けするもの。

契約の相手方 東日本旅客鉄道(株)仙台支社

議案第38号 工事請負契約の締結について

工事名 町道手樽・富山駅線避難道路整備工事

契約金額 81,216,000円

契約の相手方 丸勘建設(株)宮城営業所

議案第39号 物品売買契約の締結について

事業名 防災行政無線戸別受信機等備品購入

契約金額 9,504,000円

契約の相手方 扶桑電通(株)東北支店

議案第40号 工事委託に関する変更協定の締結について

工事名 仙石線高城町・手樽間高城こ線橋新設工事

変更協定金額 470,383,763円(240,496,237円減)

契約の相手方 東日本旅客鉄道(株)東北工事事務所

議案第41号 工事委託に関する変更協定の締結について

工事名 松島浄化センター長寿命化改築工事

変更協定金額 232,000,000円(35,000円減)

契約の相手方 日本下水道事業団

議案第42号 工事請負契約の変更について

工事名 23災第15493号一級町道松島・磯崎線

(松島大橋)橋梁外災害復旧工事

変更金額 2,307,085,200円(460,285,200円増)

契約の相手方 (株)森本組東北支店

議案第43号 令和元年度松島町一般会計補正予算(第1号)について

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第44号 令和元年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について

国民健康保険事業給付金額の確定に伴い負担金等を補正

議案第45号 令和元年度松島町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第46号 令和元年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第1号)について

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第47号 令和元年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第1号)について

職員の人事異動に伴う人件費等について補正

議案第48号 松島町固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて

笠原甲子郎氏を選任

令和元年 第2回議会定例会（6月）議案採決結果

全：賛成全員（可決・採択） 多：賛成多数（可決・採択） 否：賛成少数（否決・不採択）

○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席

※阿部幸夫議員は議長のため採決に加わりません。

議案番号	議決月日	採決結果	杉原 崇	櫻井 靖	緑山 市朗	赤間 幸夫	高橋 利典	片山 正弘	澁谷 秀夫	今野 章	太齋 雅一	後藤 良郎	菅野 良雄	高橋 幸彦	色川 晴夫	阿部 幸夫	賛 成	反 対
請願第1号	6月14日	否	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	○	×	×	-	4	9
議案第32号	6月17日	多	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	12	1

【賛成全員・可決】

議案番号	議決月日
議案第30号	6月17日
議案第31号	
議案第33号	
議案第34号	
議案第35号	
議案第36号	

議案番号	議決月日
議案第37号	6月17日
議案第38号	
議案第39号	
議案第40号	
議案第41号	
議案第42号	

議案番号	議決月日
議案第43号	6月17日
議案第44号	
議案第45号	
議案第46号	
議案第47号	6月14日
議案第48号	

平成31年 第2回議会臨時会（3月）提出議案

（補正予算1件、その他2件）

議案第27号 工事請負契約の締結について

工事名 町立学校空調設備整備その1工事
 契約金額 61,776,000円
 契約の相手方 日本ビルコン(株)東日本事業本部東北支社

議案第29号 平成30年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第4号)について

観瀾亭松島博物館改修事業について繰り越すもの
 （繰越明許費12,860千円）

議案第28号 工事請負契約の締結について

工事名 町立学校空調設備整備その2工事
 契約金額 63,396,000円
 契約の相手方 日本ビルコン(株)東日本事業本部東北支社

平成31年 第2回議会臨時会（3月）議案採決結果

【賛成全員・可決】

議案番号	議決月日
議案第27号	3月27日
議案第28号	
議案第29号	



審議の様子

議案 審議

悲願のJR松島海岸駅 バリアフリー工事始まる

議案審議

令和元年第2回定例会が6月14日から19日まで6日間の会期で開催されました。
提案された内容は、報告5件、専決の承認3件、議案16件（条例の一部改正、各種補正予算、工事委

託に関する変更協定、工事請負契約の変更、選任同意）でした。
審議の結果、すべて原案のとおり可決しました。

**松島町森林環境譲与
税金条例の制定**

質疑

今野章議員 所有者不明林はないのか。また本町における林業就業者数はどうなっているのか。

産業観光課長 所有者不明林はないと確認している。林業就業者数は、平成27年度の国勢調査によるが、4人となっている。

菅野良雄議員 第7条に、この条例に定めるもののほか、基金の管理に關し必要な事項は町長が別に定めるとあるが、これでは、議会の意思が反映されないのではないか。

町長 別に定めるといふことについては、議会に報告して理解を求めている。

色川晴夫議員 この税の考え方はどういうものか。
財務課長 市町村と都道府県の譲与割合は9対1となるが、制度発足初期は市町村の支援を行う都道府県の役割が大きいと

考えられることから、経過措置として市町村と都道府県は8対2でスタートし市町村への譲与割合を徐々に高めるといふ考

賛成全員・可決

**松島町特別職の職員
で非常勤のもの報酬及び費用弁償に
關する条例の一部改正**

質疑

色川晴夫議員 指定病院等における不在者投票の外部立会人となるが、本町の指定病院等はどこか。

選挙管理委員会事務局長 松島病院、老人保健施設松島みどりの家、特別養護老人ホーム松島長松苑の3カ所である。

賛成全員・可決

**物品売買契約の締結
「防災行政無線個別受信機等備品購入」**

質疑

櫻井靖議員 今後の計画は。

危機管理監 今回200台、来年も200台、昨年分を合わせ、合計で500台を計画している。また、市街化区域で子局を3基ほど増設する。

澁谷秀夫議員 録音機能の用途は。

危機管理監 放送内容を録音し、その内容が確認できるという機能である。

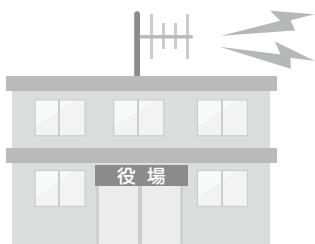
杉原崇議員 早急に欲しい方や購入を要望している方への対応は。

危機管理監 子局の空白地域に増設し、状況の改善を図る。また、安全安心メールやツイッター、フェイスブック等で情報の発信体制を充実させていく事に取り組んでいく。

菅野良雄議員 3年間でということであれば、継続的取引の契約というやり方もあったのではない

か。
危機管理監 戸別受信機の低廉化に向けた動きがあり、その推移も参考にしながら、今後の発注に反映できればと考えている。

賛成全員・可決



町有財産の無償貸付け

質疑

赤間幸夫議員 財産の無償貸し付けの基準はなにか。

総務課長 地方自治法の第238条の4第2項の規定により、行政財産である土地を貸し付けるときは、これを無償または時価より低い価格で貸し付けることができる。あり、この規定を適用している。

菅野良雄議員 JR品井沼駅前の町有地は普通財産なのか行政財産なのか。
財務課長 株式会社品井沼ステーションに貸している部分であり、普通財産である。

今野章議員 JR松島海岸駅前の県から無償譲渡された土地の実勢価格はどれぐらいか。
企画調整課長 約1億2000万円である。



JR松島海岸駅

色川晴夫議員 JR松島海岸駅の改修工事において、工事車両が多く入るなかで、損害が生じた場合の原状回復は契約書の中に含まれているのか。

企画調整課長 契約書に含まれている。

緑山市朗議員 JR松島海岸駅の駅舎が町所有の土地にかかる部分の面積は何㎡ぐらいか。
企画調整課長 約130㎡ぐらいである。
賛成全員・可決

工事委託に関する変更協定

〔仙石線高城町・手樽間高城こ線橋新設工事〕

質疑

杉原崇議員 こ線橋の工事は終了したが、道路の接続等の残りの工事期間は。

建設課長 県道側の盛り土工、そして鉄道のご線橋を含めた舗装工が残っているが今年度中に終わらせ、来年4月には供用開始したい。

今野章議員 33・8%ぐらいの減額率になるが、町としての積算がしっかりと行われての結果なのか。

建設課長 今回、町での積算は行っていない。JRが各部署、保線区、電力区、信号通信区などを積算をし、それを積み上げた価格が協定の額である。

賛成全員・可決

人事

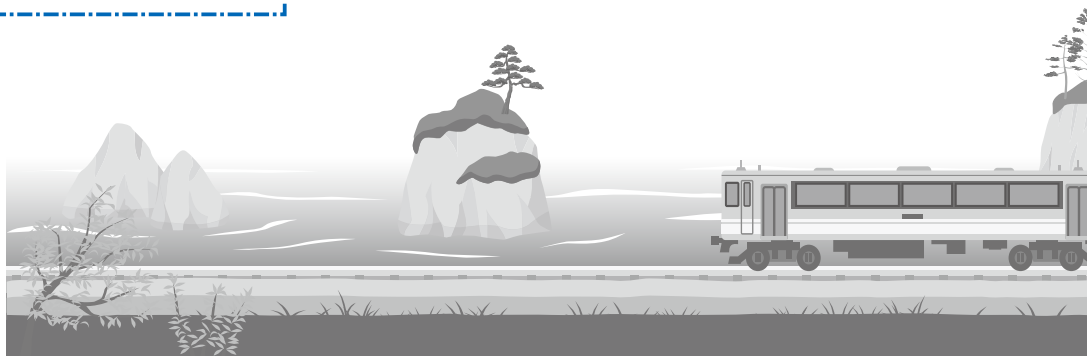
松島町固定資産評価審査委員会委員：同意

○ 笠原 甲子郎氏

70歳
(松島町松島)



高城こ線橋（磯崎美映の丘地内）





幼児教育が無償化に

10月から幼稚園・保育所の3歳児以上が対象

補正予算

令和元年度

各種会計補正予算

金額は補正額

一般会計補正予算

(第1号)

質疑

●幼児教育無償化に伴うシステム改修事業 787万9千円

●今野章議員 本年10月からの幼児教育無償化に当たっての保育所・幼稚園における対象人数は。

●町民福祉課長 保育所の場合、3歳児以上が対象であるが、4保育所合計で130人である。3歳未満児については、非課税世帯のみ1人である。

●教育次長 幼稚園は3歳児以上全てが対象となり、3幼稚園合計で110人である。それに加えて私立幼稚園児が5人である。

●今野章議員 無償化に係る費用は。

●町民福祉課長 保育所分は10月からの半年間で今

年度分1480万円を想定している。

●教育次長 公立幼稚園が212万1千円、私立幼稚園が77万1千円である。

●今野章議員 今年度は国費で全額まかなわれると

のことだが、来年度以降は、ある程度自治体負担になると聞いている。今後、町の財政負担増になつていくのでは。

●町長 そのようにならないよう多方面から現在国に要望が行われている。しかし、まだ不透明である。

●プレミアム付商品券事業 3302万4千円

●杉原宗議員 消費税率の引き上げに伴い発行・販売されるプレミアム商品券の購入対象者は、①住民税非課税者、②3歳児未満の子供がいる世帯と

のことであるが、対象者をもっと広くすることはできないのか。

●町民福祉課長 本町の対象人数は、①が3560人、②が240人で、合計3800人であるが、

全額国からの補助金による事業なので、対象者の条件を変えることはできない。

●小・中連携英語教育推進事業 30万円

●後藤良郎議員 この事業の具体的内容は。

●教育次長 小・中一貫したカリキュラムの作成と実践、教職員等を対象とした英語に関する講演会の実施、教職員の合同研修、公開授業の実施等である。

●デマンドバス第2次実証実験運行事業 134万4千円

●赤間幸夫議員 第1次実証実験の結果について、

地域公共交通会議への報告は行ったのか。また、どのような議論がなされたのか。

また、デマンドバスは北部地区でのみの運行であるが、将来的にもそのような地域限定で考えているのか。

●総務課長

本年3月末に、同会議で実験内容について報告させてもらった。1回の実験だけでは将来的な実施の可否については、今のところ判断しかねる旨の報告もした。それについて特に異論は無かった。

今年度の実証実験は、あくまでも昨年度実施の再検証が目的であり、町全体の路線のあり方については、今後改めて検討して行くつもりである。

賛成全員・可決



繰越明許費

平成30年度松島町
観瀾亭等特別会計繰
越明許費繰越計算書

質疑

色川晴夫議員 博物館改
修で文化財との協議が長
引いたのはなぜか。

産業観光課長 雨漏りの
改修工事で当初3・2㎡
予定していたが、防水シ
ートをはがしたところ
28・6㎡と大幅に増加し
た。県に確認し文化財と
協議が必要となったため
に繰越明許となった。

質疑

平成30年度松島町
一般会計事故繰越し
繰越計算書

菅野良雄議員 住宅工事
で事故繰越しになったの
はなぜか。

企画調整課長 復興支援
定住促進事業で住宅の引
き渡し時に施主が確認。
トイレ器具が想定したも
のではないと理解が得ら
れず一部手直しが発生し
た。



観瀾亭松島博物館

専決処分

松島町町税条例等の
一部改正

質疑

今野章議員 軽自動車税
の税率の特例で種別割に
なるが、どう変わるのか。
財務課長 10月1日から
であるが、税額は現在と
変わらない。

色川晴夫議員 ふるさと
納税制度の見直しで寄付
金税額控除の適用が厳し
くなった。返礼品を地場産
品とするとあるが、国の認
める範囲は、また影響は。

財務課長 町の返礼品に
ついて見直しなどの指導
は受けていない。また、
4月1日から5月末日ま
で81件387万8000
円の寄付を受け昨年同期
の約3倍となっている。

賛成全員・可決

松島町国民健康保険
税条例の一部改正

質疑

今野章議員 基礎課税額

の限度額超過世帯数と影
響額は。

町民福祉課長 改正前課
税限度額58万円では、基
礎の分で12世帯、後期高
齢16世帯、介護8世帯で
ある。

改正後は基礎で10世
帯、後期高齢16世帯、介
護8世帯となり影響額は
約31万6000円であ
る。

討論

反対

今野章議員

厚生労働省は低所得
層、中間層にも配慮した
と説明しているが、本町
国保加入者の半数を超え
る年金生活者と法定減免
者数を抱える状況で、加
入者の努力だけでは解決
し得ない。限度額の引き
上げを押しつけるのでは
なく、国庫負担率の引き
上げと大幅な公費の投入
を行って加入者の負担軽
減を行うべきである。

賛成多数・可決

皆さんからの 請願

国に対し「消費税増税
中止を求める意見書」
の提出を求める請願

総務経済常任委員会

…不採択

趣旨

住民の暮らし、社会保
障、地域経済、地方自治
体に深刻な打撃を与える
消費税増税を中止するこ
とを強くもとめるもの
で、松島町議会として、
2019年10月の消費税率
10%への引き上げ中止
を求める意見書を政府に
提出することを請願する
ものである。

賛成意見は、軽減税率
制度理解が困難である。
国は増税をせずとも福祉
政策に予算を十分重点配
分すべきである。キャッシ
ュレス化とポイント還元制
度は公平性を欠いている。

反対意見は、自治体予
算において消費税増税に
対応した運用が図られて
いる。少子化対策の推進を
目的とした税制改正であ
る。

採決の結果、賛成少数に
より、不採択となった。

討論

賛成

今野章議員

実質賃金も年金も減
り、物価上昇する中での
増税は年金生活者のみ
ならず町民生活や地域経済
に深刻な打撃を与える。
増税中止を国に求める
事は、地方議会として果
たすべき役割である。

反対

緑山市朗議員

国や自治体において既
に増税を想定した予算化
が図られており、増税が
社会保障等の財源になる
のであればやむを得ない。

反対

後藤良郎議員

少子高齢化が進む中で
全ての世代が安心できる
社会保障費の安定財源の
確保が必要である。

幼児教育の無償化など
の教育費負担の軽減な
ど、社会保障の機能が全
世代に強化される意義は
大きい。

賛成少数・不採択

報告

繰越事業25件

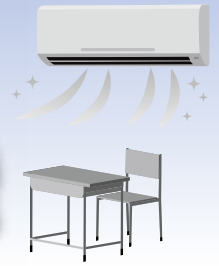
うち事故繰越4件

事業名	翌年度繰越額	完了（見込）
一般会計繰越明許費繰越計算書		
復興支援定住促進事業	450万円	令和元年12月下旬
漁港施設機能強化事業	1860万円	令和元年8月下旬
高城・磯崎地区避難路整備事業	1186万9千円	令和元年9月下旬
町道上竹谷・高城線外11路線道路整備事業	7382万7千円	令和元年12月下旬
町道手樽・富山駅線道路整備事業	1億72万円	令和元年12月下旬
町道高城・松島線外3路線道路整備事業	9138万4千円	令和元年9月下旬
普賢堂外避難道路整備事業	2000万円	令和元年12月下旬
富山避難路整備事業	9870万円	令和元年12月下旬
町道磯崎・手樽線外道路整備事業	1070万円	令和元年9月下旬
根廻磯崎線道路整備事業（根廻側）	4億9597万8千円	令和2年3月下旬
木造住宅等震災対策事業	110万円	令和元年6月下旬
宅地かさ上げ等事業費補助金	200万円	令和元年5月完了
町立学校空調設備整備事業（小学校分）	1億3734万円	令和元年10月下旬
町立学校空調設備整備事業（中学校分）	5326万8千円	令和元年10月下旬
町立幼稚園空調設備整備事業	510万円	令和元年10月下旬
公共土木施設災害復旧事業	1億150万円	令和2年3月下旬
漁港施設災害復旧事業	140万円	令和2年3月下旬
観瀾亭等特別会計繰越明許費繰越計算書		
観瀾亭松島博物館改修事業	1286万円	令和元年6月下旬
下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書		
松島地区外下水道事業	7億2884万8千円	令和2年3月下旬
公共下水道施設災害復旧事業	8405万5千円	令和2年3月下旬
一般会計事故繰越し繰越計算書		
復興支援定住促進事業	50万円	令和元年8月下旬
漁港海岸・海岸保全施設築造事業	1億5754万円	令和元年10月下旬
根廻磯崎線道路整備事業（根廻側）	6478万520円	令和元年7月下旬
公共土木施設災害復旧事業	8350万円	令和元年7月下旬
水道事業会計予算繰越計算書		
松島橋災害復旧に伴う国道45号配水管移設事業	2046万円	令和元年12月下旬

事故繰越し：年度内に支出負担行為を行ったものの、状況の変化や避けがたい事故などにより、年度内に支出が終わらず翌年度に繰り越して使用すること。

平成31年 第2回
臨時会
3月27日(水)

全小中学校に エアコン設置



議案第27号
工事請負契約の締結
について

●町立学校空調設備整備
その1工事

質疑

杉原崇議員 エアコン設置の完了はいつになるのか。

町長 平成31年度10月まで完了したいと思っている。

菅野良雄議員 参加業者が1社だが、その入札参加資格承認簿に登録されている業者はいくつか。

教育課長 今回対象とする業者登録数は96社である。

色川晴夫議員 エアコンの耐用年数は。また入札結果を見ると落札率が79・6%であるが他市町村と比較してどうなのか。
町長 耐用年数は15年と見ている。落札率は他市町村と同程度と思っている。

賛成全員・可決

議案第28号
工事請負契約の締結
について

●町立学校空調設備整備
その2工事

質疑

赤間幸夫議員 10月末までの工期の中、大型連休や夜間工事、夏休みを使って進んで行くという事だが工程の詳細は。



天井吊型

教室にエアコン設置のイメージ図

教育課長 準備、機器の調達等に大体1ヵ月から2ヵ月を要し、設置工事については3、4ヵ月位要すると計画している。

賛成全員・可決

全員協議会

◎報告事項

一、デマンドバス実証実験の運行について

・実施期間 令和元年10月1日～12月28日

昨年の実証実験運行結果の課題を踏まえた内容で「デマンドバス第2次実証実験運行」を行う。

二、松島海岸駅バリアフリー設備整備等について

平成29年6月8日に宮城県、JR東日本、松島町の3者で締結した「松島周辺における観光拠点整備推進に関する包括連携協定」並びに平成29年度策定した「松島町バリアフリー基本構想」に基づき、駅舎のバリアフリー化を実施し、利用者の利便性向上を図るものである。

三、明神地区における土地利用計画の現在の状況について

今回、宮城県が実施する市街化区域編入時期に合致する形で民間事業者による開発事業の計画が立案されたことから、町としても、商業施設の充実が見込まれ、また、安定促進にも寄与し有用と捉え、市街化区域編入を目指す。

四、観瀾亭等の指定管理者制度導入について

当該施設は松島観光の中心に位置し多くの観光客が訪れる。現在、町直営での施設であるが、民間を活用した運営により、今以上に観光客のニーズに答えられる期待が持てるものであり、また、活用方法によって経営改善が望める。

町政Q&A

一般質問 ここが聞きたい！ 9人の議員が 16件について質問

杉原 崇 議員 (11ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 学力向上に、公営塾(町が開講する公設の学習塾)の設置を◆ 今後の部活動について
菅野良雄 議員 (12ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 高齢者宅のゴミ出し支援を◆ 「ヘルプマーク」積極的に啓発を
櫻井 靖 議員 (13ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるために◆ オリンピックを控え、松島町が考えていることは
今野 章 議員 (14ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 子どもたちの安全をどう守るのか◆ 宿泊税の導入について
後藤良郎 議員 (15ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 日常生活(暗所視支援眼鏡)給付等事業について
高橋幸彦 議員 (16ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 観光事業での活性化はいまがチャンスだ◆ 今後の住民自治への考えは
緑山市朗 議員 (17ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ JR松島海岸駅の駅舎整備に住民・利用者の意向反映を◆ JR松島海岸駅周辺の総合的な整備計画の策定を
赤間幸夫 議員 (18ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 政治姿勢を問う
色川晴夫 議員 (19ページ)	<ul style="list-style-type: none">◆ 幼稚園・保育所のお散歩と歩行者の安全対策について◆ 東日本大震災復興工事とJR松島海岸駅バリアフリー化の竣工を感謝し、町をあげて松島花火大会・海の盆の開催を！

※一般質問とは

議員が町長などの執行機関に対し、行政全般にわたる施策の状況や方針などについて説明・報告を求めること



すぎはら 杉原 崇 議員

問 学力向上に、公営塾（町が開講する公設の学習塾）の設置を

答 今のところ考えていない

問 当町の学力は。

教育長 平成30年度の、全国学力学習状況調査の結果は、宮城県平均の正答率と大きな差はない。

問 学び支援事業の実績と今後について。

教育長 一番の目的は自宅学習、家庭学習の習慣づくりである。学校内の場所を活用して、それぞれの学校に合わせて学び支援コーディネーター、支援員が学びの支援に入っている。震災による子供たちの心のケア、学びの支援というところでは効果があった。令和2年度までの補助事業なので、家庭学習の習慣づくり、子供たちが楽しく学ぶための支援をどうするかを検討している状況である。

問 教育費の負担軽減はもちろん、子育て世代の移住に魅力的な教育環境の充実が欠かせない。

そこで、高校受験対策として、町が開講する公営塾の設置をしてはどうか。

教育長 公営塾の設置は今のところ考えていない。塾があるから学力が上がるのではなく、子供自身がやる気を起こし、家庭学習に励んでいくことが大切である。

問 学力向上に繋がる教育の充実について、町長の考えは。

町長 英語教育の充実を図る。英語ガイドは来年から教育委員会が主体となり、より一層の充実を図っていく。

子供達が安心して学習できるように、施設整備・教育環境の充実に取り組み、1人1人の学力の向上につなげたい。



英語教育のより一層の充実を

問 今後の部活動について

答 基本方針は子供達の活動の充実のためであり、1年間は町の方針で進めていく

問 PTA総会での「部活動」に関する話し合いの内容は。

教育長 複数の保護者から生徒のやる気がそがれることを懸念する内容の意見が主に出されたが、練習等での疲労による生徒の健康への影響、教職員の仕事の問題等により、1年間は町の基本方針で進めていくことに理解と協力をお願いしたいと校長が話した。

問 少子化による部活動の存続についての考えは。

教育長 避けて通れない問題になってくるが、校長が適切な対応をしてくれる。部員が足りないため、合同チームといっても、松島の場合には地理的に近隣市町と距離があり、練習などの課題もあるので、早急に結論を出したい。

問 保護者の方から朝練の要望があるが。

教育長 柔軟な対応をしていきたいが、朝練は教師の時間外勤務であり、今後とも朝練をしないような取り組みをしていきたい。



中総体（ソフトボール部）

問 高齢者宅のゴミ出し支援を

答 負担軽減できるように取り組む



議員 良雄 野 菅

問 高齢者宅のゴミ出しが問題になっている。筋力低下や生活意欲の低下に加えて認知障害が進みゴミの持ち運びや分別が難しくなり「ゴミ屋敷」となり近隣住民とトラブルになることもあり無視できない問題が発生している。

そんな高齢者世帯の増加を受け、環境省は2019年度自治体によるゴミ出し支援のモデル事業を実施する。高齢者宅から効率的にゴミを集める方法や対象世帯の選定など課題を洗い出し、制度の普及を後押しするものである。モデル事業の結果を踏まえ、2020年3月まで自治体向けガイドラインを策定し、地域の実情に応じた支援体制づくりを促す方針である。ガイドラインが策定されれば、町の実情に応じた

支援体制づくりが求められる。「高齢者世帯ゴミ出し支援」について、どう対応する考えなのか。



ヘルプマーク

問 ヘルプマークは、赤地に白色で十字マークとハートが描かれているデザインで義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、また、妊娠初期の方など、外見からわからない障害がある方々が、周囲の方に視覚的に知らせることができ全国共通のマークである。県でも、障害のある人もない人も共生する社会を目指し、普及啓発に

町長 高齢化が進んでいる現状を踏まえると、介護保険制度の効果的な運用と、高齢者支援の一環として検討していく必要がある。他自治体の取り組み事例を調査し、住民負担を少しでも軽減できるように引き続き取り組んでいきたい。

なお、ガイドラインについては、環境省での検討業務の進捗状況を注視し、内容の把握ができれば、その内容を踏まえ、町としても支援する考え方で整理していきたい。

問 ヘルプマークは、赤地に白色で十字マークとハートが描かれているデザインで義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、また、妊娠初期の方など、外見からわからない障害がある方々が、周囲の方に視覚的に知らせることができ全国共通のマークである。県でも、障害のある人もない人も共生する社会を目指し、普及啓発に

町民福祉課長 「ヘルプマーク」一本に統一するのではなく、国と同様に「ハート・プラス・マーク」も紹介しつつ、ホームページに掲載し、普及啓発に努めたい。

問 「ヘルプマーク」積極的 に啓発を 答 HP・各種団体を通じて 普及啓発

問 内部障害・内臓疾患といわれるものには、心臓・腎臓・膀胱・直腸・呼吸・小腸などの機能障害が多くあり年々増えている。町内に住む方でヘルプマークを必要として

問 障害の種類や等級、病名などにかかわらず利用できるものであり、災害時などにおいても自力で迅速な避難が困難な方が支援をお願いできるものである。また、知的障害や発達障害の子供さんが迷子になった時などに見守ることができるところでありより積極的な啓発を望むものである。今後の取り組みについて伺う。



さくら い やすし
櫻 井 靖 議員

問 ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるために

答 見守り体制の強化が必要と考えている

問 高齢者世帯の方がひとり世帯になられたとき、町として何らかの声かけはしているのか。

町長 今後もひとり暮らしの高齢者は増加する見込みと考えており、見守り体制の強化が必要になってくると思っております。現在、高齢者のみの世帯については、民生委員の協力により状況の把握等に努めている。



問 現代社会において、孤独というのは誰もが持つ不安だと思っている。ひとり暮らしの高齢者が安心して暮らせるために、「町全体で見守っていくんだ」という雰囲気づくりをしてもらいたいと思うか。

町長 本町においても、高齢者のひとり暮らしや孤独死については、災害防止や地域づくりと同様に地域の協働が必要であると考えている。そしてそういう環境がきちんと整うような行政としてもいろいろな方々の意見を聞いて今後検討してまいりたい。

問 オリンピックを控え、松島町が考えていることは

答 松島で行っているイベント等の情報を発信していく

問 聖火リレーが松島町を通ることが決まった。松島の景観を活かした演出で何か考えていることは。また、松島町のどのコースを通るのか。

町長 松島町の特徴を出した聖火リレーとなるように宮城県実行委員会へ提案していく。また、町内のどういったルートをとるかに通るかはこれから協議があり、正式に決まるのは12月頃と考えている。

教育長 ぜひこの機会を逃さずに、できれば全員で見られるよう日曜日を授業日にして別の日を休みにするという考えも私自身持っている。何とか聖火のランナーが走る姿を目に焼きつけさせたいと思っております。

問 オリンピック開催中に松島町として考えている事業はあるか。

町長 開催時期、また前後において、日本三景の日の記念事業、海の盆、まつ市の市、瑞巖寺杉道市が行われることから、松島で行われているイベント等の情報を発信し、国内外の方に訪れていただくよう松島観光協会や利府松島商工会と準備を進めていく。

問 聖火リレーが本町を通る日はちょうど日曜日になる。できれば、多くの子供たちがまっつて見られる状況をつくってあげられれば良いと思うがどうか。



役場等で、聖火ランナー申込書配布中

問 子どもたちの安全をどう守るのか

答 リアルな訓練の必要性も



あきら 今野 議員

問 5月末、川崎市路上でスクールバス待ちの子ども達が殺傷された事件をはじめ、今の日本社会は、いっどこで、どんな事件や事故に巻き込まれるかわからない状況だが、今回の事件を受けて、町の対応は。

教育長 危機管理の徹底を校長会や園長主任者会などで再三伝えている。今回は総務課と合同でスクールバス利用での危険箇所の確認を実施した。

問 「子ども110番の家」の役割も重要だと思いが現状は。また子供たちが通学路上の「110番の家」を実際に訪問してみることも必要ではないか。

教育課長 「子ども110番の家」は、町内に234軒あり、これまで利用されたケースはない。

教育長 234軒を一概に全部回るのは難しいが、計画的に、議員指摘の方向で校長と調整したい。

問 危険が迫った時、子ども自身が自分の身を守るための行動を実際にとれるような教育や訓練も必要ではないか。

教育長 小学校は1年生から6年生までおりなかなか難しいが、リアルな訓練を頻繁にやる必要があるのではないかと思う。これらについても校長と相談しながら考えていきたい。



問 宮城県が宿泊税の導入を検討しているが、宿泊税の導入時期や検討項目について町は把握しているか。

町長 観光振興財源検討会議は、観光振興の財源として財源検討の必要性、財源確保の理由、財源確保のあり方を検討する場としてこれまで3回開催されている。

問 宿泊税の導入について

答 議論を行っている最中



観光客への影響は

問 財源の活用方法と関係市町村への配分、町内事業者の意向などは聞いているのか。

産業観光課長 税額、譲与に関し全く未定で、現在、宿泊税のあり方の検討段階という事で、町としても町内事業者の意向は把握していない。

産業観光課長 今後のスケジュールは、全7回の会議後にパブリックコメントを行い、その結果を踏まえ、令和2年1月に答申となる。

会議の内容は、宿泊税ありきではなく観光関係者にヒアリングなどを重ね、議論を行っている最中とのことである。



議員 後藤 良郎 議員

問 日常生活用具（暗所視支援眼鏡） 給付等事業について

答 もうすこし情報収集を行っていききたい。

問 知人に網膜色素変性症の方がいる。この病気は暗いところで目が見えにくくなる夜盲、あるいは視野が狭くなる視野狭窄が進み、さらには視力が低下し、最後には失明する危険性もある進行性の病気である。治療は今現在では確立されておらず、国の指定難病の一つである。

町長 網膜色素変性症は国の指定難病で、夜盲とか視野狭窄、視力が低下する病気であり、なかでも夜盲は夕方以降に外出できなくなり、日常生活がかなり制限されるものと理解している。

問 この病名の患者は町内には何人いるのか

町民福祉課長 5月末現在で、6名いる。

問 厚労省で定めている日常生活用具給付等事業等があるが、この事業に関してどのような考えをもっているのか。

町民福祉課長 暗所視支援眼鏡は、日常生活用具給付等事業の対象品目にはなっていないが、将来的に追加されれば障害を持つ方が、日常生活を営む上で改善が図られると認識している。

問 熊本の天草市では、熊本県の網膜色素変性症協会の会長が、昨年、国会議員のA氏に対し患者を支援する同眼鏡の購入への支援を求めたことや、地元の市議と連携をし、地元の市議が本年3月に市議会定例会で日常生活用具給付等事業の対象に追加するよう提案をした。その結果、今年度から助成することとされている。

本町でも事業の対象品目にして助成すべきではないか。

町民福祉課長 暗所視支援眼鏡に係る日常生活用具給付等事業の対象品目の追加について、天草市に聞いたところ現在、実施要項を作成中ということで、具体的な内容についてはまだ決まっていない。再度天草市に聞いて、

問 天草市の確認が取れた場合、要綱を設けてすぐ対応すべきであるかどうか。

副町長 今天草市と情報交換、取り組み状況を確認しているということである。情報を収集していきたい。

今後の動向を注視したいと考えている。



暗所視支援眼鏡

問 観光事業での活性化はいまがチャンスだ

答 来年のオリンピックに向けてステップアップしていく



たか はし ゆき ひこ 議員
高橋 幸彦

問 昨年の瑞巖寺落慶法要に向けての中央広場の整備や、国道45号歩道の拡幅によって観光客が増えている。今年のゴールデンウィークのことも含めて感想は。

町長 確かに瑞巖寺の落慶以降の数字は伸びている。また、今年のゴールデンウィークは10連休だったが、大きなトラブルもなく、多くの観光客が来てくれた。

問 松島海岸駅バリアフリー化工事は、地元の関係者だけでなく、一般市民にも説明会を開くべきと思うが。

町長 6月は観光協会や旅館組合、温泉組合等の総会があり、6月3日の全員協議会で説明した内容を関係者に周知する。

問 仙台・松島復興観光拠点都市圏DMOの平成30年度の事業報告が報道されていたが、松島に係のある事業は。

産業観光課長 昨年11月に、紅葉とサンセットクルーズに一度外国人を招いた。

問 観瀾亭の指定管理者制度導入へのスケジュールは拙速ではないか。

町長 6月3日の全員協議会での各議員の意見を整理し、今後どうするかを精査している。

問 磯島で熱気球が上がっているが。



改修後の瑞巖寺本堂

一般質問

産業観光課長 磯崎地区漁業組合と周辺の宿泊施設と相談し、6月に試運転を行い、7月の夏休みから9月末まで営業すると聞いている。

問 平成30年度の観光客の入込数は、前年度より約30万人増えて、300万人を超えた。大震災前の水準まで戻すための方策は。

町長 グリーン広場の無電柱化工事の完了、水族館跡地の「松島離宮」の完成、来年のオリンピックに向けてステップアップしていく。

問 今後の住民自治への考えは

答 行政員等の仕事を整理して区長会で話し合う

問 各地区の役員や民生児童委員のなり手不足が問題となっているのでは。

問 島根県雲南市では小学校区単位で地域自主組織を設置して、地域の自治運営を行っているが。

町長 高齢化の進展に伴って行政員や民生委員の仕事量が増えて、なり手不足となっている。一度町として仕事内容を整理して、区長会で話し合いを行いたい。

町長 町では地域活動の担い手が不足しており、人手負担等の地域の負担が増大すると見込まれるため、現時点では、まだ検討していない。

問 町から報酬をもらっていない区の役員に対する町の考え方は。

町長 町が委嘱している行政員等以外の地区役員については、地区によって異なっており、地区の判断で設置しているため、町からの報酬支払い対象にはなっていない。



みどり やま いち ろう
緑 山 市 朗 議員

問 JR松島海岸駅の駅舎整備に 住民・利用者の意向反映を

答 様々な協議を経た上での 整備計画であるので難しい

問 新駅舎整備について、町が「長期総合計画」や「都市計画マスタープラン」、また「バリアフリー基本構想」において構想してきた内容はきちんと実現されるのか。

町長・企画調整課長 平成29年6月8日に、宮城県・JR東日本・松島町の三者で締結した「松島周辺における観光拠点整備推進に関する包括連携協定」に基づいて様々な協議を重ねてきて、種々のハードルはあったが、松島は日本三景の一つであることや宮城県・東北の主要な観光地であることが考慮され、また、バリアフリー基本構想についても評価を受け、漸く国の鉄道駅総合改善事業補助金採択が可能になった。これまでの本町の構想や要望がほぼ実ること

になると解釈している。

問 6月3日開催の議会全員協議会で示された新駅舎のイメージ図を見た限り、また、地元住民にも示してみたが、余り評判が良くない。以前もJR東北線の駅舎についても余り評価されなかった。広く意見を聞いて、せめて外観だけでも設計変更を求めることはできないのか。

副町長 JR東日本、国土交通省、文化庁、宮城県と様々な協議を重ねてきてここまでに至った。現実的には基本的に変更は不可能である。現在の計画に基づいて、今後完成に向けて粛々と進めていくというのが町としての基本的な考えである。

問 新駅舎内に観光案内のスペースが設けられるとのことだったが、どういうものなのか。

企画調整課長 計画はそうだが、運営主体・人員配置等、詳細については今後の検討事項である。

問 3月議会において、新駅舎整備に関して、本年7月着工、平成32年度末完成の2ヶ年の工事期間との説明であったが、6月3日開催の全員協議会の資料で、所要3ヶ年に変更になっていた。いつ、どういう経緯でこのように変わったのか。

町長・企画調整課長 3月議会終了後、JRから示された工程計画の中で、既設ホームの連絡通路とエレベーター設置のための新たな地下通路の掘削が、振動を抑えるために難工事になる予測であること、また、駅の営業を継続しながらの工事なので夜間工事が主体となるために、令和3年度まで工事がかかるということであった。議会で周知した内容が変わったことについては大変申し訳なく思っている。今後、地域の様々な組織や団体の総会等や、地域説明会を通じて、工期の変更も含めて工事概要について詳しい説明をし理解を求めている。

問 JR松島海岸駅周辺の総合的な整備計画の策定を

答 広く意見や要望を聞いて策定したい

問 松島海岸駅前広場用地が、宮城県から町に無償譲与されることになったが、これを機に、駅周辺の将来的・総合的な整備計画を速やかに構想し策定すべきと考えるが。

まずはグラウンドデザインをどのようにするかから始めていきたい。その後、地域公共交通会議や、地域の人々、観光協会、旅館組合、温泉組合、中央商店会の人々の意見や要望を全て集約した上で策定していくつもりである。

町長・企画調整課長 整備計画については、現在全くの白紙状態である。



JR松島海岸駅 新駅舎イメージ図

問 政治姿勢を問う

答 長期総合計画を基に、課題解決に向け 着実に取り組んでいく



あか ま ゆき お
赤間 幸夫 議員

町長 定住人口の確保や企業誘致の取り組み等に対し、長期総合計画及び都市計画マスタープランなど、町の主要な計画に基づき、成果実現に努めている。また、現在、長期総合計画・後期基本計画の策定作業中であり、人口減少問題への対応も、効果的で実現性の高い計画策定になるよう努めていく。

問 人口減少がもたらす様々な課題、特に財政への影響、地域コミュニケーションの衰退、少子高齢化などの解決策をどう描くのか。

人口減少対策は

町政への関心を喚起し、松島町の今後、将来を考えていただく絶好の機会になればとの思いからの質問を展開する。

町長 役場や商工会、金融機関に起業・操業支援、相談窓口を設置している。これらの対応から、充実した支援態勢が求められているものと認識している。また、特産品開発や特産品のマッチング支援、まつ市のイベント販売会等での商品の紹介を行っている。それらを生かして産業ネットワーク形成と構築に努めていく。

問 松島の産業をどのように分析しているのか。特に農林水産業や商工業への認識と、その活気を取り戻すための姿勢は。

産業再生策は

町長 各地区、どこが優先的ということではない。各行政区の要望をもとに、緊急性等を考慮する中で事業を展開していく。

町長 復興推進期間後を見据え、これまでの既成概念にとらわれることなく、より効果的で実現性の高いまちづくりが大切である。これまで、震災復興をはじめとした重要課題を優先に取り組んできた。今後、着実な推進が図られるよう取り組む。

問 変革の時、様々な事に取り組む第一歩は。

まちの改革は

町長 職員各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

町長 行政サービスの向上と、解決へのスピードアップが求められているが、役場全体としてどのように捉え、改善策が打たれているのか。

町長 職員の各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

職員力向上は

町長 職員の各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

町長 財政が厳しい中、各行政区からの町民の様々な声に、どう対処していく考えか。

町長 各地区、どこが優先的ということではない。各行政区の要望をもとに、緊急性等を考慮する中で事業を展開していく。

町民の声に

町長 財政が厳しい中、各行政区からの町民の様々な声に、どう対処していく考えか。

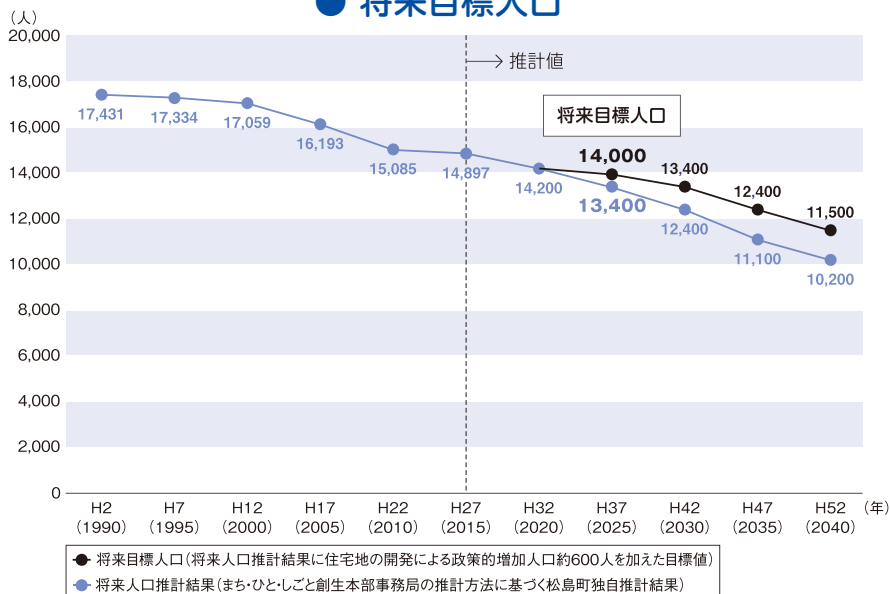
町長 職員の各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

町長 職員の各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

職員力向上は

町長 職員の各層に応じた研修を行うことで、職務遂行能力を高め、時代の変化に対応した人材の育成を図り、全職員一丸となって行政サービスの向上ができるよう取り組んでまいりたい。

● 将来目標人口



出典：松島町長期総合計画



色川晴夫 議員

問 幼稚園・保育所のお散歩と歩行者の安全対策について

答 お散歩の安全対策を父兄に説明していく

問 今年に入り事故が多く、特に子供と歩行者が車の犠牲になる事故が相次いでいる。そこで、幼稚園・保育所の子供達をいかに守るかに視点を合わせ質問する。

教育次長・町民福祉課長 幼稚園は隣接する小学校の校庭が中心で公道に出ない。保育所は週1回1クラス(20名)当たり3名の保育士を配置し引率している。検証については、町民福祉課、総務課、建設課が子供達と同行し検証を行った。



みんなでお散歩 (松島保育所)

問 父兄も心配していることから話し合いは。また、保育所への指導は。

町民福祉課長 6月22日の保育参観時に安全性を各保育所長から説明する予定である。

また、指導については、所長会議で安全対策とお散歩のあり方を指導した。

問 歩道対策で国道45号が広くなったが、ガードレールなどの対策は。

建設課長 松島海岸駅から伊達政宗歴史館までの歩道整備については、全区間設置を要望していく。また、図面が出来しだい地域に説明していく。

問 東日本大震災復興工事でJR松島海岸駅バリアフリー化の竣工を感謝し、町を挙げて花火大会・海の盆の開催を

答 復興事業と駅のバリアフリー化終了後開催を検討したい

問 東日本大震災復興創生期間も残り1年8ヶ月となる。そしてJR松島海岸駅バリアフリー化がこの7月末より工事に入ることになった。この8年余の間、町民の皆様には大変なご苦労があったと思われる。

これらを踏まえ、感謝「おかげさま」の思いを込め復興した松島の新しい姿を内外に示す方策のひとつが花火大会の復活でないかとの思いを込め質問する。町長の所見は。



松島花火大会の開催を

問 花火大会は経費がかかることから財源をクラウドファンディング、ふるさと納税、町内外からの寄附金など考えられるが。

町長 昨年、瑞巖寺の落慶法要での花火大会で3万人の方が、感銘の声と拍手で大いに盛り上がった。松島町ではやっばり花火大会が必要だと多くの方々から言われており、考えなければと思っっている。ただし、開催するからには観光関係者のほか多くの方々の意見を聞き、町全体で行う意識を持つことが大事と考える。

町長 有効な方策でないが、これらを使い実施している事例もあり検討する。花火大会は花火費より警備費がかかる。今後、実施する以上継続しなければならぬ。復興事業と駅工事が終了した段階で出来ればと思う。

平成30年度 政務活動費収支報告

一人あたり月額7,000円 余剰金は町に返還

平成30年4月1日～平成31年3月31日分

会派(議員)名	代表者名	所属議員名	交 付 額	支 出	残額(返還額)
松政クラブ	高橋利典	高橋利典 櫻井靖 片山正弘	252,000円	264,529円	△ 12,529円 (返還額 0円)
			4月～3月 7,000円×12ヶ月×3名	研修費 237,457円 資料購入費 27,072円	
新生クラブ	高橋幸彦	高橋幸彦 澁谷秀夫	168,000円	152,532円	15,468円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月×2名	研修費 134,484円 資料購入費 18,048円	
町民クラブ	太齋雅一	太齋雅一 色川晴夫	168,000円	92,776円	75,224円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月×2名	調査研究費 74,728円 資料購入費 18,048円	
公明党	後藤良郎	後藤良郎	84,000円	83,544円	456円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月×1名	調査研究費 64,425円 資料購入費 11,890円 事務費 7,229円	
日本共産党	今野章	今野章	84,000円	33,642円	50,358円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月×1名	資料購入費 26,044円 事務費 7,598円	
会派分 政務活動費 小計			756,000円	支出額 627,023円 交付額相当分 614,494円	141,506円
赤間幸夫			84,000円	51,522円	32,478円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月	研修費 38,460円 資料購入費 9,024円 事務費 4,038円	
阿部幸夫			84,000円	74,664円	9,336円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月	研修費 65,640円 資料購入費 9,024円	
菅野良雄			84,000円	88,242円	△ 4,242円 (返還額 0円)
			4月～3月 7,000円×12ヶ月	研修費 64,640円 資料購入費 23,602円	
杉原 崇			84,000円	91,910円	△ 7,910円 (返還額 0円)
			4月～3月 7,000円×12ヶ月	調査研究費 59,510円 資料購入費 32,400円	
緑山市朗			84,000円	83,700円	300円
			4月～3月 7,000円×12ヶ月	広報費 83,700円	
議員分 政務活動費 小計			420,000円	支出額 390,038円 交付額相当分 377,886円	42,114円
合 計			1,176,000円	支出額 1,017,061円 交付額相当分 992,380円	183,620円

政務活動

※松政クラブ、菅野良雄議員及び杉原崇議員の残額(返還額)については、交付額よりも支出額が多いため交付額により算出

一部事務組合議会報告

塩釜地区消防 事務組合議会

平成31年3月25日、平成31年第1回塩釜地区消防事務組合議会定例会が開催された。

行政報告として、平成30年の火災件数は40件（前年比3件増加）、この中で松島町は4件で2件減少している。

緊急出動件数は、9169件（前年比182件増加）、この中で松島町は1047件で34件増加している。

要介護認定審査状況は、審査判定数6926件、審査会開催日数は186日で232回の審査件数となっている。

松島町分は714件であり、障害支援区分に係る審査判定状況は334件で松島町分は12件、開催日数は29回となっている。

塩釜地区環境センター業務実績の中で、し尿及び浄化槽汚泥搬入実績は、し尿8413tで前年比302t減。

乾燥汚泥発生量は、127tでリサイクル率100%、放射性セシウム濃度は検出されておらず、基準200bpb/kgとなっている。

塩釜斎場利用実績は、2060件で区域内1699件、区域外361件、

松島町分は169件で24件の減となっている。

平成30年2月～31年2月末までの使用料は3511万6千円となっている。以上の事項が報告された。

付議事件としては、平成30年度塩釜地区消防事務組合一般会計補正予算歳入歳出総額20億8190万8千円、環境事業特別会計補正予算歳入歳出5億7479万1千円、平成31年度一般会計予算歳入歳出20億8038万円、介護認定審査事業特別会計予算歳入歳出1億2984万8千円、障害支援区分審査事業特別会計予算歳入歳出335万3千円、平成31年度環境事業特別会計歳入歳出6億4979万2千円、その他職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例等が原案通り可決された。

片山 正弘議員
後藤 良郎議員



宮城東部衛生 処理組合議会

平成31年第1回宮城東部衛生処理組合議会定例会が、3月26日（火）に開催された。

行政報告として、平成31年2月現在のゴミ搬入状況及び施設の運転状況について管理者より説明があり、次に定期的に測定しているダイオキシン類濃度及び放射性物質濃度等について、不検出または基準値以内であり、施設等は良好に稼働している旨の報告があった。

また、塩釜市の可燃ごみを2月18日から3月25日までの29日間で、約845t受け入れ、焼却処理したことが報告された。

付議事件としては、平成30年度宮城東部衛生処理組合会計補正予算及び平成31年度組合会計予算について審議され、原案の通り可決された。平成30年度補正予算については、歳入歳出の総額にそれぞれ2075万3千円を追加し歳入歳出の総額8億9168万5千円とした。

平成31年度当初予算総額は23億8200万円、前年度比15億4000万円増額となっている。増額の内、14億7895万3千円は、ゴミ焼却施設の基幹的設備改良工事に要する普通建設事業費である。

歳入の主なものは、構成市町村の負担金総額8億834万7千円、組合債8億8250万円、国庫支出金4億

9030万8千円、繰入金1億764万円となっている。

歳入の主なものは、義務的経費1億4954万1千円、物件費5億1790万7千円（ダイオキシン対策費1095万2千円、放射性物質対策費142万3千円、容器包装等リサイクル対策費1億1676万7千円、維持管理・運転管理費3億8876万5千円等）、維持補修費1億4997万4千円、積立金7646万7千円、ゴミ焼却施設の基幹的設備改良工事に要する普通建設事業費14億7895万3千円等となっている。

今野 章議員
櫻井 靖議員

議会活動

◆主な活動内容

- 3月9日 松島中学校卒業式
 - 3月15日 町内各幼稚園卒園式
 - 3月16日 高城保育所分園修了式
 - 3月19日 高城・磯崎・松島保育所修了式
 - 3月19日 町内各小学校卒業式
 - 4月9日 町内各幼稚園入園式
 - 4月9日 町内各小学校入学式
 - 5月17日 松島中学校入学式
 - 5月17日 宮城黒川地方町村長・議長懇話会
 - 5月18日・25日 町内各小学校運動会
 - 5月28日 全国町村議会議長会議・副議長研修会
 - 6月2日 町民ふれあいスポーツ大会
- また、各常任委員会、議会運営委員会が開催された。

町民の声



もとこ 元子さん
ききょう 桔梗 (初原)

「ダンボの耳」となつて

松島に生まれ、松島に育ち義務教育も松島でしっかり学び、子育ても勿論松島で。なのに、定年退職を迎えるまで私にとって松島は、生活の場ではありませんでした。それでも町政に対し、行政に対し、偉そうに不平不満を論じ、他市町村と比較しては批判をしています。

しかし、現在、地域活動の役員を担うことやボランティア活動を通じる事で、今まで知りえなかった松島の歴史、町内の現状、震災後の町の整備、子ども達や高齢者への支援など多くの制度や活動が十分とは言えなくても実施されている事を理解しました。そこで感じた事は、地域や町の動静を知り尽くしている

議会の皆様と私達町民は、選挙の時だけのお付き合いにならないように、疑問に感じている事や意見など積極的に遠慮する事なく問いかけるべきだと思います。

私達は、将来ある子ども達に誇りが持てる松島町を受け継いでいく役目があります。それには、生活拠点である現状に目を背けたり、傍観している事を止めて町づくりの一員としてどのような形でも良いのです。参加する気持ちを持ちませんか？
そして議会の皆様にお願ひがあります。「ダンボの耳」となつて、町民の様々な声にこれからも真摯に耳を傾けて下さい。

表紙を飾られた皆さんからのメッセージ

松島中学校ソフトボール部

部長 渡部

帆佳

私たちソフトボール部は、部員13名で活動してきました。入部した頃は全員初心者でした。部員は皆仲が良く、明るい笑顔が絶えない温かい雰囲気です。

日々の練習は時に大変なものでしたが、顧問の先生方のご指導や、互いにアドバイスをし合う中で、成長することができました。

先日行われた中総体では、残念ながら敗退してしまいました。この結果に悔いがないと言えれば嘘になりませんが、これまで努力してきたことや成長したことは決して無駄ではなく、これからの様々な場面でいかしていけると思います。

最後に、これまでたくさん支えてくれた家族にとっても感謝しています。力強い応援はいつも私たちをやる気にさせてくれました。練習試合の時には朝早くから準備をし、送迎してくれました。本当にありがとうございました。

9月定例会の
議会だよりは
12月1日発行
になります。

次回9月の定例会は

9月下旬

開催予定です。
ぜひ、傍聴においで下さい。



編集後記

元号が「令和」になり、初めての定例会が開催されました。

今定例会も活発な質疑が行われました。議員一人ひとりが町民の負託を受け、想いを町政に届けています。

令和は日本最古の歌集である万葉集からの出典で、「初春の令月にして、気淑く風和らぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫らす」から引用されました。

町民一人ひとりがそれぞれの花を大きく咲かせることができるように努めていきたいと思っています。

(太齋 雅一)

広報広聴常任委員会 広報分科会

- | | |
|-----|-------|
| 委員長 | 櫻井 靖 |
| 委員 | 杉原 崇 |
| 委員 | 緑山 市朗 |
| 委員 | 澁谷 秀夫 |
| 委員 | 大齋 雅一 |
| 委員 | 後藤 良郎 |
| 委員 | 色川 晴夫 |